

共同研究シリーズ

南山大学地域研究センター共同研究「アメリカ研究の統合化の役割としての「映画」」研究会では、2006～2008 年度の「映画の多元的解釈のための基礎研究」の3年間の研究成果と2010年度の本研究の研究成果として『アメリカ研究の統合化の役割としての「映画」』を刊行いたしました。

共同研究シリーズ 3

『アメリカ研究の統合化の役割としての「映画」』



2011年11月20日 初版第1刷発行

編著: 宮川 佳三(南山大学名誉教授)

発行者: 楠本耕之

発行所: 行路社

装丁: 仁井谷伴子

組版: 鼓動社

印刷・製本: モリモト印刷株式会社

ISBN 978-4-87534-437-7 C3036

[本体] 2,400円+税

まえがき		宮川佳三
第1章	反共産主義者の恐怖とジャーナリストの良心: Joseph McCarthy と Edward R. Murrow—— <i>Good Night, and Good Luck</i>	宮川佳三
第2章	アメリカ戦争の歴史の中で「ヴェトナム戦争」はどのような戦争だったのか: <i>Hearts and Minds</i> と <i>Winter Soldier</i>	宮川佳三
第3章	ドキュメンタリーレポート、政府運営キャンプ、映画『怒りの葡萄』	デイヴィッド・R・メイヤー クマイ恭子 訳・補注
第4章	『スミス氏都へ行く』に見られるアメリカ連邦議会上院議員代理の選任と立法過程の特質としての“フィリバスター”に関する一考察	岩野一郎
第5章	ハリウッド映画『インデペンデンス・デイ』を読み解く	奥田博子
第6章	映像記号としてのアメリカ大統領: 映画『JFK』の一考察	奥田博子
第7章	学生と一緒に見たい「 ^{ブラック・ムービー} 黒人映画」	川島正樹
第8章	映画『その名にちなんで(<i>The Namesake</i>)』におけるトランスナショナルリティ: 属性からの避難所／抑圧するものとしての「第三の空間」	大井由紀

第9章	前人未到の未知の世界へ果敢に飛び出していこう :『スタートレック』から学ぶ	ベンジャミン・ドーマン／鈴木達也
第10章	メキシコに子を残し米国へ出稼ぎに行く母親たち :『同じ月の下で』に描かれる現実	牛田千鶴
第11章	レヴィ=ストロースのカニバリズム論から見たジョナサン・デミ監督映画『羊たちの沈黙』におけるカニバリズムの意味領域	紙村徹

●ご購入は書店または下記までお問い合わせください。

行路社 大津市比叡平 3-36-21 Tel:(077)529-0149 / Fax:(077)529-2885